うちエコ診断士資格取得助成金交付要領

(趣旨)

第1条 栃木県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）である一般社団法人栃木県環境技術協会の交付する、うちエコ診断士資格取得助成金（以下「助成金」という。）については、この要領に定めるところによる。

(助成金の交付)

第2条 センター長は、環境省の家庭エコ診断制度における「うちエコ診断」を実施することにより県民の脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進するため、「うちエコ診断士」資格の取得に要する経費に対し、予算の範囲内において、助成金を交付する。

(助成対象者)

第3条 助成金の交付対象となる者は、次条に規定する助成対象資格試験に合格した者であって、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 同一年度内に、本要領に基づく助成金その他第5条に掲げる助成対象経費に対する補助金等の交付を受けていない者
- (2) 資格試験合格後、センターへ登録し、「うちエコ診断士」として栃木県内で診断事業を行う意思がある者
- (3) 県税の滞納がない者

(助成対象資格試験)

第4条 助成金の交付対象となる資格試験（以下「助成対象資格試験」という。）は、環境省の認定を受けたうちエコ診断資格試験運営事務局が実施する「うちエコ診断士資格試験」とする。

(助成対象経費)

第5条 助成金の交付対象となる経費は、助成対象資格試験に係る受験料とする。ただし、助成金の交付を申請する年度内に受験したものに限る。

(助成金の額)

第6条 助成金の額は、助成対象資格試験に係る受験料に相当する額とする。

(交付の申請)

第7条 助成金の交付を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、センター長が別に定める日までに、うちエコ診断士資格取得助成金交付申請書（様式第1号）に次の表に掲げる書類を添えて、センター長に提出するものとする。

	申請書に添付すべき書類	部数
1	誓約書	1
2	うちエコ診断士認定証書の写し	1
3	納税証明書（栃木県税に滞納がないことの証明書）	
	県税事務所で発行されるもの	1
	市町役所で発行されるもの（個人県民税のみで可）	1

2 提出された申請書に係る助成金の額の合計が予算の総額に達したときは、センター長は、前項に規定する期日にかかわらず、予算の総額を超えた日をもって受付を停止することができる。

（交付決定）

第8条 センター長は、前条第1項の規定による交付申請書の提出があった場合には、その内容を審査し、助成金を交付することが適当であると認められるときは、その旨をうちエコ診断士資格取得助成金交付決定通知書（様式第2号）により、申請者に通知するものとする。なお、交付の決定と額の確定は同時に行われるものとし、特に額の確定及び確定の通知はしないものとする。

（助成金の請求）

第9条 前条の規定により助成金の交付決定を受けた者は、センター長が別に定める日までに、うちエコ診断士資格取得助成金交付請求書（様式第3号）を次の表に掲げる書類を添えてセンター長に提出しなければならない。

	請求書に添付すべき書類	部数
1	交付決定通知書の写し	1
2	支払い口座の通帳の写し	1
3	センター長が必要と認める書類	1

（交付決定の取消し等）

第10条 センター長は、助成対象者が次の各号のいずれかに該当する場合は、助成金の交付決定を取り消すことができる。

（1）偽りその他不正の手段により助成金の交付決定又は交付を受けたとき

（2）助成金の決定の内容又はこれに付した条件に違反したとき

（3）前2号に掲げるもののほか、センター長が助成金の交付決定又は交付を取り消すべき事由があると認めたとき

2 センター長は、前項の取消しをした場合において、既に当該取消しに係る部分に対する助成金が交付されているときは、期限を付して当該助成金の返還を命ずるものとする。

3 センター長は、前項の返還を命ずる場合には、その命令に係る助成金の受領の日から納付の日までの期間に応じて、年利 10.95 パーセントの割合で計算した加算金の納付を併せて命ずるものとする。

(その他)

第11条 この要領に定めるもののほか、この要領を実施するために必要な事項は、別に定める。

(附則)

この要領は、令和7（2025）年8月12日から施行する。